

Sapporo Symphony Orchestra

エリシュカ&札響の
シユーベルトとブームス

Franz Schubert
Johannes Brahms

Radomil
Eliška,
Honorary Conductor

札幌交響楽団 2017 東京公演

2017年3月14日(火) 19:00開演(18:00開場)

※客席へのご案内は開演の30分前からとなります。

東京藝術劇場 コンサートホール

(東京都豊島区西池袋1-8-1)

Tuesday, March 14, 2017 at 7 p.m. Tokyo Metropolitan Theatre, Concert Hall

メンデルスゾーン 序曲「フィンガルの洞窟」op. 26

Mendelssohn: "Fingal's Cave" (The Hebrides)-Overture op. 26

シューベルト 交響曲第5番 変口長調 D485

Schubert: Symphony No.5 in B-flat major D485

ブラームス 交響曲第1番 ハ短調 op. 68

Brahms: Symphony No.1 in C minor op. 68

全席指定(消費税込)

s 6,000円 A 5,000円 B 4,000円 C 3,000円

※シルバー券 65歳以上S席、A席から1,000円引き(取扱いはカジモト・イープラスのみ)

※ご購入方法によって手数料などが加算される場合がございます。

主催／札幌交響楽団 <http://www.sso.or.jp>

マネジメント／KAJIMOTO KOHO 後援／チェコ共和国大使館

協賛／ ホクレン 協力／ JAPAN AIRLINES

お問い合わせ／カジモト・イープラス Tel 0570-06-9960

札幌交響楽団 Tel 011-520-1771

(平日9:30-18:00)

チケット取り扱い－

カジモト・イープラス Tel 0570-06-9960

<http://kajimotoplus.com/>

チケットぴあ Tel 0570-02-9999

<http://pia.jp/t> (Pコード312-788)

<http://eplus.jp>

指揮／ラドミル・エリシュカ

(名誉指揮者)

Radomil Eliška, Honorary Conductor

Photo: Y.Fuji

CNプレイガイド

ローソンチケット

東京藝術劇場ボックスオフィス Tel 0570-010-296

Tel 0570-08-9990

Tel 0570-000-407

助成／ 文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)

3月の東京公演、長いカーテンコールを終えて楽屋に戻り一息ついたら、誰かが「マエストロ、ステージに戻ってください!」と叫びました。慌てて燕尾服を脱いだままステージへ行くと、まだ客席に残っている方々がずっと拍手をしてくれていたのです。こんなことは人生で初めてのことです。あの日は、本当に忘れない特別感に満ちた演奏会でした。僕の理想とする音を演奏してくれている、1音1音に生命が宿っている、その喜びに指揮の最中から僕の心は震えていました。札響とともに素晴らしい演奏会を創り上げる、それが僕にとってなによりも嬉しいことなのです。

— ラドミル・エリシュカ

*Radim
Eliška*



Photo: T.Urano

エリシュカと札幌交響楽団の東京デビューとなった2016年3月8日、サントリーホール。終演後オーケストラが退場しても熱狂的な喝采がやまず、エリシュカ一人呼び戻される盛り上がりぶりは記憶に新しいところ。その興奮もまだ冷めやらぬうちに、再びエリシュカ指揮で札響東京公演をお贈りします。

今回のプログラムは、全てドイツ・オーストリア音楽。チェコ音楽、スラヴ音楽の演奏で高い評価を得てきたエリシュカですが、実は彼は若い頃からブーム演奏での評価も高く、札響とはこれまでに交響曲第2番から第4番まで演奏、全てがCD化され、好評を博しています。来る3月の「第1番」でエリシュカ=札響のブーム交響曲全曲演奏が達成されることもあり、より熱の入った演奏になることでしょう。来春には86歳を迎えるチェコの巨匠エリシュカと、深い絆と信頼関係で結ばれた札響との「東京公演2017」をぜひお聴き逃しなく。



ラドミル・エリシュカ 名誉指揮者
Radomil Eliška, Honorary Conductor

1931年チェコ共和国生まれ。ブルノのヤナーチェク音楽アカデミーで、ヤナーチェクの高弟ブジエチスラフ・バカラに師事。ドヴォルジャークの交響曲第9番「新世界より」の欧洲初演をしたことで知られるチェコのカルロヴィツア交響楽団の首席指揮者・音楽監督として1969年から90年まで活躍。チェコ・ドヴォルジャーク協会会長を務めるほか、プラハ音楽アカデミーの指揮科で後進の指導にもあたった。客演指揮者としてはチェコ・フィルをはじめチェコ国内のほとんどの楽団、プラハの春音楽祭にたびたび出演、ドイツ、オーストリア、スペイン、旧ソビエト等も訪れた。2004年に初来日。

札幌交響楽団とは2006年に初共演、2008年から首席客演指揮者を、2015年からは名誉指揮者。ライヴ収録CDなどでもエリシュカと札響の組み合わせは高い評価を受けており、2017年に完結するブーム交響曲全曲とチャイコフスキ後期3大交響曲の演奏&CD化プロジェクトも大きな注目を集めている。

札幌交響楽団

Sapporo Symphony Orchestra

1961年発足。北海道唯一のプロ・オーケストラとして、「札響」の愛称で親しまれる。透明感のあるサウンドとパワフルな表現力は、国内はもとより海外でも評価が高い。名誉創立指揮者は荒谷正雄。以降、ペーター・シュヴァルツ、岩城宏之、秋山和慶、尾高忠明などが歴代指揮者務めた。現在の指揮者陣には首席指揮者のマックス・ポンマー、名誉音楽監督の尾高忠明、名誉指揮者のラドミル・エリシュカ、指揮者として佐藤俊太郎と垣内悠希を擁している。現在、年間公演数は約120回、さらに道内各地でアウトリーチ活動にも積極的に取り組んでいる。

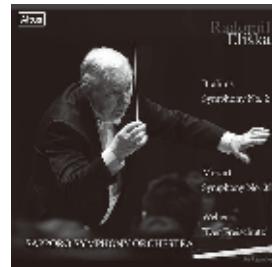
公式ホームページ www.sso.or.jp



●やむをえぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、曲目変更などのために払い戻しはいたしません。あらかじめご了承願います。
●未就学児の入場はご遠慮いただいております。東京芸術劇場には一時託児施設があります(有料、事前予約制)。詳細はお問い合わせください。 だっこルーム 03-3981-7003

ラドミル・エリシュカ&札幌交響楽団のブーム!

Altus



- ・ブーム：交響曲第4番 ホ短調 Op.98
- ・ベートーヴェン：交響曲第4番 変口長調 Op.60
- ライブ録音：2015年6月19 & 20日／札幌コンサートホール
- ALT 330(CD) オープンプライス

- ・ブーム：交響曲第3番 へ長調 Op.90
- ・ドヴォルザーク：チェコ協奏曲 口短調 Op.104*
- 石川祐支(チェロ)/札幌交響楽団首席奏者)*
- ライヴ録音：2013年10月11 & 12日／札幌コンサートホール
- ALT 304(CD) オープンプライス

- ・ウェーバー：歌劇「魔弾の射手」序曲
- ・モーツアルト：交響曲第38番 二長調「プラハ」K.504
- ・ブーム：交響曲第2番 二長調 Op.73
- ライヴ録音：2014年11月14 & 15日／札幌コンサートホール
- ALT 319(CD) オープンプライス

販売元／㈱キングインターナショナル 03-3945-2333 <http://www.kinginternational.co.jp>

毎日の食卓へ笑顔をお届けする ホクレンは、北海道のおいしい農畜産物を全国にお届けする、JAの連合会です。

 ホクレン
<http://www.hokuren.or.jp/>